

ルヤ爭議團ノ態度頓ニ陰悪ヲ加ヘ或ハ不詳事ヲモ惹起
セムトスル形勢ヲ示スニ至リタルヲ以テ本月五日以降
當廳調停官ハ勞資代表者ヲ交々招致調停斡旋ニ努ムル
所アリタル結果兩者ノ意見漸次接近シ一昨十四日別記
覚書ノ通り解決ヲ見タリ
而シテ一部爭議團員中ニハ右解決条件ニ不服ノ者アリ
タルモ結局之ヲ承認スルコトナリ勞資代表者ハ十六
日調停部ニ出頭覚書ニ調印ヲ為スト共ニ解雇手當其ノ
他合計一萬一千五百圓ノ授受ヲ為ス事定ナリ
右又申(通)教候也

別記

覺書

大日本自動車株式会社対従業員ノ労働爭議ハ今般調停官ノ斡旋ニ因リ左記条
件ヲ以テ圓滿解決シタルニ付テハ茲ニ覺書三通ヲ作製シ各筆者双方及調停者
各一通ヲ所持スルモノトス

記

一、合社ハ罷業、罷表シタル解雇者二十名中解雇者十名トシ復職者十名トシ解雇者ノ人
選ハ合社ニ一任スルコト

但し解雇者ノ中九名ハ現在爭議團員中ヨリ之ヲ選定スルコト

二、前項ノ復職者ハ作業開始後二十日以内ニ於テ就業セシムルコト

但し就業日ノ日給ハ合社之ヲ支給スルコト

三、解雇手當ハ金一千五百圓トス

四、爭議中ノ日給(二分)是又支給スルコト、レ其ノ算定ノ基礎ハ左記ニ依ルモノトス

一、平均日給二分一、六丁

二人 負 百六十人

三日 敷 七十日

右ニ關スル清算書ハ邊帶ナリ合社ニ是ヲ提出スルコト

云々ノ外家族救済金トシテ金三千二百八十圓ヲ支給ス